

宮内彩の

新・発・見 ワードローブ

Vol.5

今月のモデルさん
AKIKOさん

彩さんからの一言アドバイス

今回は、アキコちゃんが「着る機会がない」と言う、スーツやジャケット類の活用法を考えてみました。フォーマルな場の少ないニュージーランドだけに、スーツはかしまり過ぎて出番が全くないもの。上下をばらしてコーディネートすれば、出番ももっと増えるはずですよ。ちょっとしたお食事やお出がけの時に、是非試してみてください。



AKIKOさんのお持ちアイテム



パターン1

カジュアルスタイルはカーキのスカートに縞のTシャツ、オレンジのカーディガンで夏らしい彩りを楽しんで。

パターン2

ネイビーのボーダーシャツとジーンズには、フェイクファーの襟&袖付きのジャンパーを羽織って。

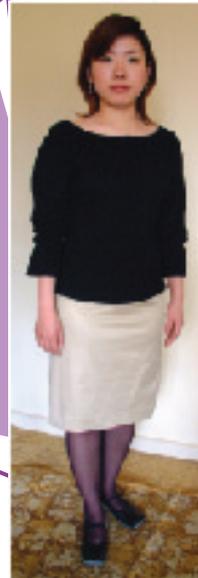
パターン3

裏地がピンクのジャケットは、ピンクのTシャツを合わせて色を強調してみてください。

スーツのジャケットのコーディネート



スーツのジャケットは案外応用がきくもの。黒いTシャツと黒いスカートの上にはおれば、ちょっとした外出着やお食事の時に意外と便利。



スーツのスカートのコーディネート

日本から持って来たゴールドのスーツ。ジャケットとスカートをばらして着れば、変化もつくし出番も増えそう。シックに黒と組み合わせて。

日本からスーツなど、きちんとした洋服を持って来ても、ニュージーランドではなかなか出番が少ないもの。せっかくならりとスーツでは着るチャンスがなかなかなくても、変化をつけて出番を増やしてあげてはいかが？



宮内 彩 みやうち あや

東京生まれ。西町インターナショナルスクールを経て、スイス、ル・ロゼ高校、米タフツ大学卒業。帰国後、パリ・ミラノ等世界のコレクションを取材。雑誌・新聞・テレビ・ラジオ等でファッション・コラムニストとして活動。オークランド在住の中村嗣氏と結婚のため、2000年より生活の拠点をNZに移動。01年、長男・章人君、02年、次男・天人君誕生。子育ての合間を見て、旅・食・住等ライフスタイル全般のコラムニストとして英語及び日本語で執筆活動を続けている。著書は近代文藝社「おしゃれのエッセンス」「おしゃれのエッセンス旅コレクション」(母・大内順子と共著) 等。NZでの生活のエッセイが載っているホームページはwww.ouchi-junko.com
プロフィールPhotoの撮影: Yuji Hori



その他のカジュアルパターン

スーツの応用の変化として、黒いパンツとTシャツにジャケットというパターンも。パンツと組み合わせることによって、また雰囲気ごとく変わるものです。カジュアルなカットソーとパンツの組み合わせもシンプル。

読者モデル大募集!!

貴方も持ってきた洋服でコーディネートしてみませんか? 普段、気がつかなかった新しい自分を発見しましょう。当日は彩さんから秘密のアドバイスがもらえるかも、。詳しくはE-Cube編集部 09-368-1511まで、またはecube@xtra.co.nzまで。



ヘア・メイク協力: 高橋尚子 (BLUE BLUE)



Naoko Takahashi

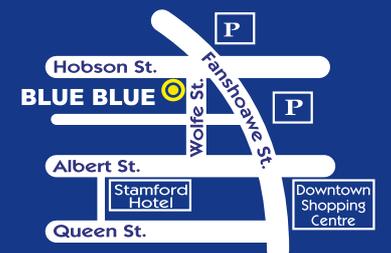


Reiko Kawachi



Cut: \$40 (Mens), \$50.00 (Ladies)
Student & Working Holiday discount available

Open: Tue - Sun, Hours: 10:00-19:00



20 Wolfe St. CBD Auckland
Tel: 09-302-2583
BLUE

美容師募集(経験者)アシスタント募集(経験者歓迎)